

令和6年度第2回えなの森林づくり推進委員会全体会議 会議録

日 時：令和7年2月28日（金）

午前10時00分から

場 所：恵那市防災センター3階研修室

出席委員 13名

1番 岡田努 2番 藤田典久 4番 鈴村今衛 5番 安藤雅人 6番 小林太郎
7番 佐藤大輔 8番 曽我良久 10番 森岡哲 11番 安藤由美子
12番 小椋正明 13番 鈴木秀利 15番 岩島慶尚

欠席委員 5名

9番 片田岳史 14番 高橋幸生

アドバイザー出席者

東濃森林管理署 森林技術指導官 村井千秋

恵那農林事務所林業課 課長 早田憲史・係長 池田毅・中田航

アドバイザー欠席者

東濃森林管理署 署長 見市貴司

事務局

恵那市農林部長 鈴木文明

恵那市役所農林部次長兼林政課長 小木曾弘明

恵那市農林部林政課長補佐 柘植篤志

恵那市農林部林政課治山林道係長 安田善博

恵那市農林部林政課林業振興係長 丸山福美

開会 午前10時00分

1. 開会あいさつ

岡田委員長

会議の公開について（恵那市附属機関等の会議の公開に関する要綱）

事務局より説明

- ・会議は原則公開とし、会議録をもって公表していく。
- ・個人情報を取り扱いがなく公開を決定していく。

2. 議題

（1）恵那市森林整備計画変更計画（案）について

事務局より説明 質疑無し 承認をいただく

3. その他

(1) 林政課より 下記項目を説明

- ・ 森林整備関係 令和6年度実績見込み及び令和7年度予定
- ・ 令和5年度～令和7年度森林環境譲与税お活用実績等
- ・ G-クレジット制度の取組みについて
- ・ 市有林化促進事業の状況について
- ・ 令和6年度里山防災林整備事業の状況について

(2) 東濃森林管理署より 下記項目を説明

- ・ 林業における技能検制度の導入、外国人材の受け入れに関する制度の取組み状況について

(3) 恵那農林事務所林業課より 下記項目を説明

- ・ 令和6年度の恵那農林事務所管内における森林整備の状況について
- ・ 令和5年度の清流の国ぎふ森林・環境税の実績概要について
- ・ 「森のジョブステーションぎふ」について

4. 閉会のあいさつ

副委員長挨拶

閉会 午前11時30分

令和6年度 第2回 えなの森づくり推進委員会

林政課より

委員長：市有林化促進事業について、なかなか難しいと思いますが、市役所に問い合わせがあったうちの何%くらいが該当していますか？

事務局：そうですね。まず地籍調査とか測量が終わっていますか？尋ねると、半分以上の方が終わってなく、山がどこにあるかもわからないという方の方が多いです。番地を聞いて地籍調査が終わっていますよと答えることのほうが少ないです。

委員長：森林組合にも問い合わせが多く来ますが、山はどちらにありますか？と尋ねると「さあ…」ってところから始まるのでなかなか難しいと思います。今後、山林はいらないって言われても買ってくれる人もいないですから、なかなか進まないと思いますが、これをぜひ推進できるようにお願いします。

東濃森林管理署より

恵那農林事務所林業課より

副委員長：岐阜県や恵那と言うより日本全体で、日本の木材の自給率 40%くらいと言われてますが、日本は世界でも有数な森林国だと思います。もう少し自給率をあげられないかなと思いい、国と国の貿易の関係もありますが、自給率が下がってしまえば森で働く人に影響もあるし、また自給率も下がることの繰り返しだと思います。やっぱり森で働く人を増やすことで、間伐の推進なと思います。何か自給率を上げるという事の情報があるか。

事務局：木材を使うには住宅が一番と思っております。ただし、最近住宅の新築着工数は非常に落ちております。まだ令和6年度の統計は出ておりませんが、令和5年度は恵那市の新築着工数 110 戸で非常に少ないです。例えば 10 年くらい前ですと、その 3 倍くらいありましたのでどんどん減っている状況です。

恵那市も、恵那市の木を使って住宅を建てていただいた方には最高 50 万円の補助を出していますが、建てられた件数も少ないので補助件数も少ないという事情があります。前回の会議でご提案させていただいた住宅だけでなく非住宅、例えば店舗等に恵那市の木を使っただけであれば補助を出すというのを事業を企画していますけど、まだ内容が煮詰まっていないという状況です

国の方では協定を結んで、例えばオートバックスと林野庁が協定を結んで店舗を作るとかやっておりますので、それに似た恵那市版もできないかなというのは今後考えていきたいです。市ではそのあたりを検討しています。やはり副委員長さんのおっしゃる通り木材利用は、森

林整備ばかりしても使っていただければいけませんので切って使って植えて育てるという風に言われております。このサイクルを進めていくことが、日本の国土保全に必要なということにはわかっているんですけど、なかなか解決策がないという状況でございます。

委員①：遅れて来て申し訳ありません、前半のところ理解ができていないので非常に申し訳ないなと思いながら、今日いただいていた資料の中にですね、森づくり実施計画の方の進捗の方に関する部分というか今日の中になかったので、これはもう報告が終わられたのか今回の会議では扱われないのかどういった状況かなというのを、前半いなかったで申し訳ありませんが、伺えたらと思ひまして、よろしくお願いします。

事務局：今回は議題の方にあげておりません。

実績等が終わってからでないと実績がかたまりませんので、今回は今年の3月で変更する変更計画の方を議題にさせていただいて、あとは今年度のおおまかな見込の報告をやらさせていただきます。進捗等については来年度に行わせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

閉会の挨拶

副委員長：またこれで一年終わりますけど、またすぐに7年度始まりますので、どうぞよろしくお願いします。

今年は年間2回でしょうか。大変少なくなってしまったので、途中経過がね、ちょっとわかりにくくて、最後に報告情報をいただいてもなかなかついていけないことがあるので、できたらもう1回くらい会議を予定していただけるとありがたいなと思います。